



竹林

白河市立五箇中学校だより No.5

発行 令和2年4月17日
発行責任者 校長 菅野 靖



教育目標

自ら学ぶ意欲をもち、創造性に富み、社会の変化に対応できる知性豊かな生徒の育成

目指す生徒像

主体的に学び、確かな学力を身につける生徒〔知〕
広い視野をもち、思いやりのある生徒〔徳〕
心身ともに健康で、生き生きと生活できる生徒〔体〕

交通安全教室

4月15日（水）の6校時に交通安全教室が行われました。

交通安全教室には、白河警察署 交通課交通第一係長の山田昌弘さんを講師にお招きし、交通規則を正しく守ろうとする態度と習慣を身に付け、交通事故を防止するための自転車の正しい乗り方と歩き方について実践を通して学びました。

交通安全教室の中で、山田さんから自転車の正しい乗り方についての講話をいただき、その後、自転車の整備状況の安全点検と路上での運転の実技演習を行いました。

演習後に、次の内容の講評を頂きました。

- ① 一人一人が大変真面目に参加し、安全運転に心がけていた。自転車も整然と並べてある状況が素晴らしい。
- ② 自分のいのちは自分で守ることが大切で、横断歩道での左右の安全確認を確実にすること。
- ③ 信号が青になってもすぐには横断せず、車の停止を確認してから自転車を押して横断すること。
- ④ 自転車は大きなケガにつながるの、坂道などふらつくような場合は、押して走行すること。
- ⑤ 頭部を守るためのヘルメットは、確実に装着すること。
- ⑥ 一人一人の心がけと皆さんでの助け合いの精神で、交通事故に合わないようにしてほしい。

五箇中学校は、昨年も交通事故防止の取り組みで白河市から表彰を受けており、無事故継続日数が4月17日現在で4140日になっております。今後も、生徒一人一人の命を守る行動を学校と家庭が一体となって指導していくとともに、地域の方々子どもへの温かいご支援や見守り等をいただきながら、地域で子どもたちの健全育成が図れればと思っております。



校門の坂道を押して走行



ご指導を頂き自転車点検



横断歩道は押して横断

教科指導でお世話になる先生の紹介

五箇中学校は、免許外教科指導の補正（教科の教員免許を持った先生方に授業していただく）で4人の先生方に教科指導をして頂いています。

【音楽】



藤田 伊都子 先生

【美術】



森 麻由美 先生

【保健体育】



野崎 享子 先生

【家庭】



猪俣 桂子 先生